

# 目次

ごあいさつ

稲嶺を流派だけで説明することの物足りなさ——京都時代の三つの作品

概説 土方稲嶺

金子 信久  
山下真由美

12 6

## 図版

I 画業最初期——「虎睡軒」号使用と紫石師事

21

II 江戸から京へ

41

〈特集〉飛騨高山とのつながり

91

〈特集〉京での交わり

99

〈特集〉障壁画制作

113

III 晩年——鳥取藩絵師への登用

135

〈エピソード〉稲嶺の系譜

164

## 【参考図版—売立目録】

168

## 【参考図版】

169

印章集

175

落款の変遷

178

作品解説

183

『杉浦直治家譜』（史料抜粋翻刻）

210

年表

212

出品目録

216

主要参考文献

222

Summary, List of Works

230

Foreword

231